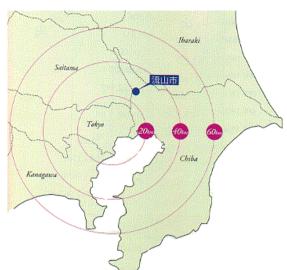
スマートフォン電子採決システム



流山市議会

流山市の概要



千葉県の北西部に位置し、東は柏市、西は江戸川を隔てて埼玉県三郷市と吉川市、南は松戸市、北は野田市に接しています。首都圏北東部にあたり、都心から25km圏に位置しています。水と緑の豊かな自然が息づく住宅文化都市です。平成17年8月24日には、東京都心との直結鉄道つくばエクスプレスが開業し、東京秋葉原と約25分で結ばれています。

人口	165,047人(2010年3月1日現在)
世帯数	65,422世帯(2010年3月1日現在)
面積	35.28平方キロ
市制施行	昭和42年(1967年)
市の木	つげ
市の花	つつじ
市章	昭和32年に町章として制定
市民憲章	昭和52年1月14日制定
<u>平和都市宣言</u>	昭和62年1月1日、市制施行20周年を契機に宣言
健康都市宣言	平成19年1月27日、市制施行40周年を契機に宣言
<u>姉妹都市</u>	福島県相馬市、長野県信濃町

流山市議会

流山市議会では、選挙により選ばれました28人の議員が、 様々な施策提言等を行い、市民生活・福祉の向上を目指しています。

本議会においては、平成21年10月に「市民に開かれた市議会」の実現に向けて、更なる情報発信と情報通信技術(ICT推進)の推進を求める決議を全会一致で可決し、具体的に事業を推進するため「流山市議会ICT推進基本計画」を策定しました。

<流山市議会ICT推進基本計画>

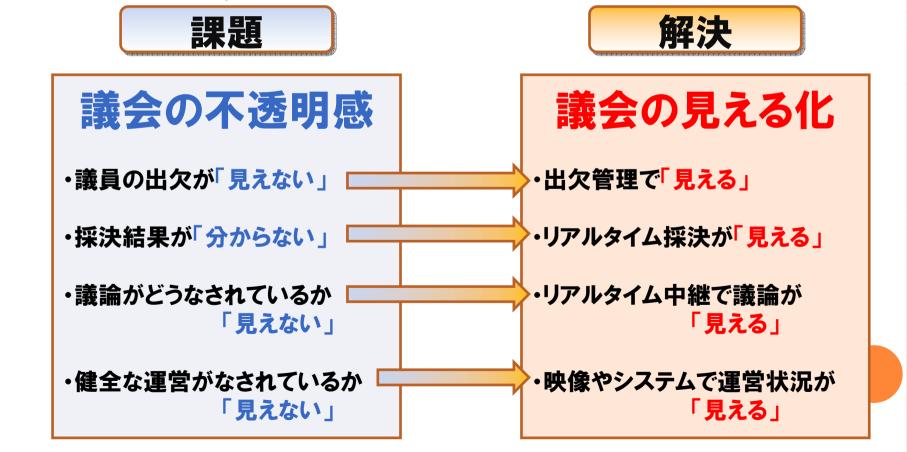
基本フレーム

- (1)最新の議会の内容を分かり易く提供する。
- (2)議会への住民の参加機会の拡大と関心の向上を図る。
- (3)議会活動の積極展開を図る。
- (4)事務の合理化・効率化を進める。



ICT推進基本計画の課題とその解決

- (1)最新の議会の内容を分かり易く提供する。
- (2)議会への住民の参加機会の拡大と関心の向上を図る。



システム導入の決め手

既存システムではなく 新たに構築されたシステム

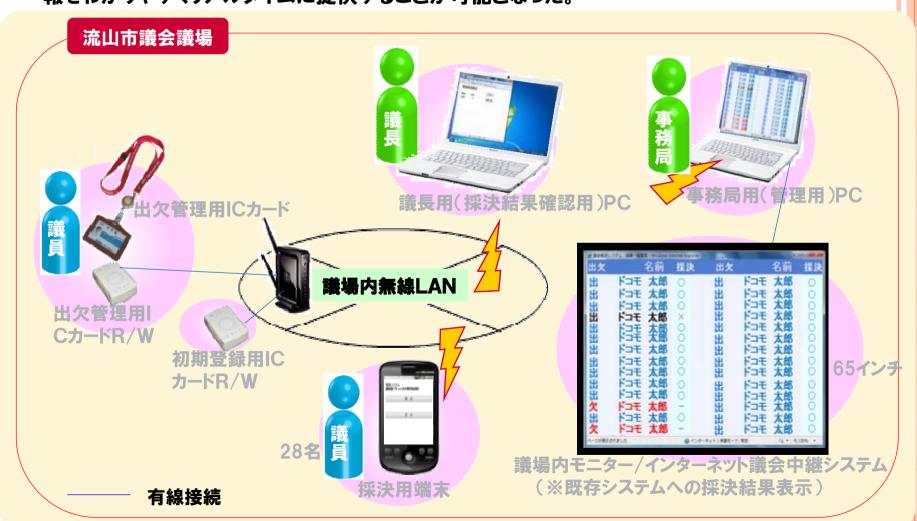
それによるメリット・・・

- ◆議会内のみの閉域環境による高いセキュリティ -ICリーダー 議会内無線LAN など
- ◆専用システムによる高速化
 - -投票のみに特化したシステムにする事でシステムの軽量化が実現 サーバ機能を1台のPCに集約
- ◆スマートフォンを用いた事による高い操作性
 - -HT-03Aの大画面とタッチパネル、トラックボールなど 優れたユーザインタフェース

システム構成イメージ

議場内は無線LANによるネットワークを構築し、ICカードで出席登録した議員かつ、ID/PWを用いてスマートフォンからログインした議員のみが投票できるようにすることで、セキュリティを確立した。

また、投票結果を議場内モニター等に表示することで、市民へも議員個々の出欠や採決情報をわかりやすくリアルタイムに提供することが可能となった。



システム運用イメージ

①管理者による事前準備



事務局(管理者)により、あらかじめ議員情報(名前、ID/PW)をシステムに登録。 採決する各議案名等も登録しておく。

2出欠登録



①のICカードを、各議員が議場へ入退出する際に、ICカードR/Wへタッチし、出欠登録。ステータスが出席の議員のみが投票できる。

3ログイン



各議員は採決開始前にID/ PWでログインする。 これにより、議場外からの採 決参加はできなくなる。

4採決受付開始



議長による採決の合図とともに、事務局PCにて採決の受付を開始。

5採決登録



各議員は、賛成・反対を選択し ボタンを押すだけの操作で投票 ができる。

ボタンを押し間違えても、議長が 採決を締切るまで、何度でも投 票のやり直しができる。

6投票結果情報表示

出欠	名前	探決	出大		名前	(#3)
出	ドコモ 太郎		285	ドコモ	太郎	
出	ドコモ 太郎	Ö	出	FIRE	太郎	Ö
285	ドコモ 太郎	Ö	出	FIFE	太郎	Ö
出	ドコモ 太郎	X	285	Fat	太郎	
出	トコモ 太郎		出	F⊐モ	太郎	
出	トコモ 太郎	0	出	FIFE	太郎	0
噩	ドコモ 太郎	0	出	FOR	太郎	0
出	ドコモ 太郎		25	K⊐モ	太郎	0
22	ドコモ 太郎	0	2	K⊐€	太郎	0
拙	ドコモ 太郎	0	141	Fore	太郎	0
出	ドコモ 太郎		噩	FOE	太郎	
欠	ドコモ 太郎	-	38	FIRE	太郎	
28	トコモ 太郎	0	*	F⊐€	太郎	٥
欠	ドコモ 太郎	-	1	K⊐€	太郎	0

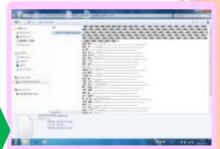
各議員の投票結果(及び出欠情報)はリアルタイムに既存の議場内モニターおよびインターネット議会中継システムに反映される。

7投票締切



議長席に設置されたPCにも投票結果等が反映され、 議長が全員の投票完了を 確認したところで、採決を 締切る。

8データ管理



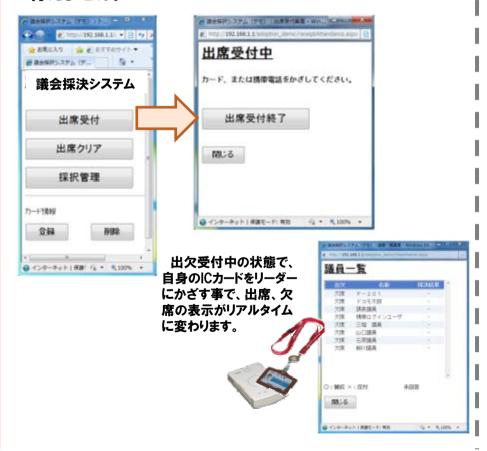
議案と各議員の投票結果は、 事務局PCからCSV形式で ダウンロードも可能。 全議案採決終了後に、採決 結果を簡単にまとめることが できる。

システム運用詳細-1

■出欠情報管理機能

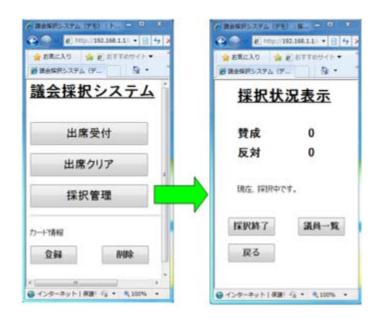
議場内に出入りする際にドア付近に設置するICカードリーダーに自身のICカードをかざす事で、出欠情報の管理が出来る機能です。

出席状態にある議員のみが、電子採決システムの利用が可能となります。これにより、万が一無線電波が 議場外に漏れたとしても、議場外では不正な投票は 行えません。



■投票情報管理機能

議場内において投票端末から採決された結果を リアルタイムに集計および表示を行う機能です。



<u>システム運用詳細−2</u>

■投票画面イメージ

投票端末から下記イメージ画面で採決を行います。

採決終了になる迄であれば、何度でも採決をやり直すことが出来ます。採決結果は即座に結果表示画面に反映されます。

セキュリティー確保のため、ID・パスワードの入力によるログインが必要となります。

また、出欠情報管理機能において、出席状態で無ければ投票を行うことは出来ません。



ID/PW入力画面



採決開始画面



採決投票画面

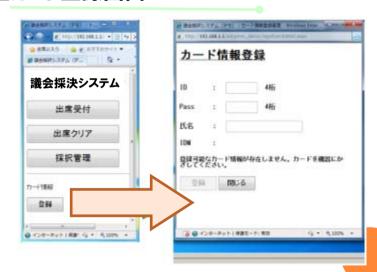
■入退出情報管理機能

議場内への入退出に必要な情報の登録および削除を行う機能です。

下記の画面で登録するICカードをリーダーにかざし、 投票端末で採決の投票を行うためのID・パスワード を紐付けて登録します。

※削除する場合には、登録した携帯電話またはIC カードをかざし、削除ボタンを押下するだけで完了します。

■カード登録画面



システム運用詳細-3

■既存システムとの連携

インターネット議会中継システムとの連携については、下記のようにモニターPCから出力される表示データ信号を、同軸ケーブルにより録音室内の操作卓に設置されている同軸通信ユニットへケーブルを接続することで実現します。



導入の効果

市民に開かれた議会

議会の見える化

- ・出欠管理で「見える」
- ・リアルタイム採決が「見える」
- ・リアルタイム中継で議論が 「見える」
- ・映像やシステムで運営状況が「見える」

マニフェスト大賞

- ・最優秀成果賞受賞
- ・優秀議会改革賞受賞



今後の展開(予定)

- ・本議会以外(特別委員会など)のインターネット中継(ライブ&録画)
- ・スマートフォンを用いた議会のペーパーレス化・効率化
- ・webカレンダーとの連動による議会スケジュールの公開
- ・インターネットを利用した議員の情報収集・発信力向上

【参考】メディア掲載

2010年8月26日(木) 読売新聞(夕刊)



■その他掲載紙

- ·日本経済新聞(千葉県版)
- ·朝日新聞
- ·各地方紙
- ·新聞各社web版

TV

- ・NHKニュース(全国版、関東版)
- ・千葉テレビ